専務理事　　松尾研士

ＪＣＩ八女は、八女地域の明るい豊かな社会の実現という目標を掲げ、変化する時代の中でその時代に即した運動を積み重ねてきました。私たちの住み暮らす八女地域では、人口減少や産業の衰退等の多くの課題を抱えており、これらを解決に導くためにＪＣＩ八女が地域を牽引していくことが求められます。行政や各種団体との連携を強化し、多様性を受け入れることで、八女地域をもっと魅力溢れるまちへと導いていくことが必要です。

まずは、理事長の想いを理解し、６５周年という節目の年における運動をより効果的に展開するために、運営グループを統括し連携及び情報共有の強化を図り、効率的な会議の運営を行うことで、６５周年の事業を盛大な開催につなげ、その効果を最大限に引き上げ節目の年に相応しい一年とします。そして、各メンバーの成長とＪＣ活動、運動の理解を深め、参画への意義を見出すために、コミュニケーションを多く取り、各事業を行う目的や重要性を伝えメンバーの自己成長の意欲を高めリーダーとしての自覚を持つことで、地域への影響力のある組織として更なる成長を遂げます。さらに、地域のより良い発展を見据えた事業を展開するために、地域の課題と向き合い、解決への足掛かりとなる時代の先を見据えた手法を見出すことで、地域におけるＪＣＩ八女の存在価値を高めます。また、地域の交流や活動だけでは得ることのできない新たな価値を得るために、各種大会等に参加し事業や式典、フォーラムを通じて日本本会等の活動内容を知り刺激を受けることで、一人ひとりがよりＪＣに関心を持ち地域発展に寄与していく事業を展開していきます。

先行きが不透明な社会情勢の中でも、八女地域のことを真剣に想い、ＪＡＹＣＥＥとして断固たる決意と覚悟を持って地域の課題解決に挑戦し、明るい豊かな社会の実現という同じ理念に向かい運動し続けることで、慈愛に満ちた持続可能な八女地域に結びつけます。